

平成 29 年度事業報告

■総会報告

公益社団法人大阪介護支援専門員協会 第 4 回定時総会

- ◆日 時 平成 29 年 6 月 11 日(日) 13:00~14:30
- ◆場 所 OCMA 会場 大阪市中央区大手前 1-7-31 号 OMM ビル 3F

【総会次第】

1. 開 会
2. 挨拶
3. 報告事項 1 平成 30 年度事業計画及び予算報告
4. 報告事項 2 平成 29 年事業報告について
5. 議長及び議事録署名人選出
6. 第一号議案 理事の選任について
7. 第二号議案 平成 29 年度決算報告について
8. 閉会

【総会記念市民公開講演会】

『～大阪府の介護保険制度の現状と、これからの介護支援専門員に期待する役割～』
講師 菱谷 文彦 様 (大阪府 福祉部 高齢介護室 介護支援課課長)

■理事会報告

理事会開催：毎月 1 回 (第 2 水曜日 19:00~20:30) 合計 14 回

◆第 43 回理事会 平成 29 年 4 月 12 日 (水)

【理事会審議関連事項】

1. 他団体からの依頼 (委員)・後援名義等の件
2. 事業部 (役員派遣)・講師派遣の件
3. 研修センター (適正化事業・事例集等) の件
4. 事務局 (会員及び賛助会員入退会等) の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告ブロック会議開催・次期ブロック選出理事推薦等について
6. 公職会議報告 7. 事業部報告 (学術研究部) 8. 研修センター報告 9. 事務局報告

【その他協議事項】

10. 大阪府病院協会ニュース (一部抜粋) について

◆第 44 回理事会 平成 29 年 5 月 10 日 (水)

【理事会審議関連事項】

1. 他団体協力依頼・後援名義等の件
2. 事業部 (ブロック活動部役員派遣) の件
3. 研修センター (講師派遣依頼・出版物監修について) の件
4. 事務局 (会員入退会・支部地域支援活動費・理事退任等) の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告 6. 公職会議報告 7. 事業部報告 (学術研究部) 8. 研修センター報告 9. 事務局報告

【その他協議事項】

10. 記念講演会について

◆第 45 回理事会 平成 29 年 6 月 11 日（日）

【理事会審議関連事項】

1. 事務局（理事退任・総会議案書正誤表）の件
【業務執行理事による業務報告及び関連事項】
2. 監事意見書について

◆第 46 理事会 平成 29 年 6 月 14 日（水） 19：00～20：30

【理事会審議関連事項】

1. 他団体依頼・委員推薦等について
2. 事業部（ブロック活動部役員派遣・講師派遣）の件
3. 研修センター（講師派遣・適正化事業等）の件
4. 事務局（会員入退会・賛助会員入会・チラシ封入依頼等）の件
【業務執行理事による業務報告及び関連事項】
5. 日本協会報告 6. 公職会議報告 7. 事業部報告（情報発信部） 8. 研修センター報告
9. 事務局報告（研修案内、5月活動内容・登録申請・コールセンター数等）

◆第 47 回理事会 平成 29 年 7 月 12 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他組織（委員推薦等）の依頼の件
2. 事業部（ブロック活動部役員派遣等）の件
3. 研修センター（講師派遣・適正化事業等）の件
4. 事業部（学術研究部）の件
5. 事務局（会員リーフレット・賛助会員入会・会員入退会等）の件

◆第 48 回理事会 平成 29 年 8 月 9 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体（後援名義等）依頼の件について
2. 研修センター（講師派遣等）の件
3. 事業部（支部講師派遣）の件
4. 事務局（会員入退会・法定外研修等）の件
【業務執行理事による業務報告及び関連事項】
5. 日本協会報告 6. 近畿ブロック報告
7. 各事業部報告（職能対策部、ブロック活動部、府民情報発信部、学術研究部）
8. 事務局報告（実績報告、公益法人届出等）

◆第 49 回理事会 平成 29 年 9 月 13 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体（委員推薦・後援名義依頼・日本協会テキスト等）依頼の件について
2. 研修センター（適正化事業・講師派遣依頼等）の件
3. 事業部（学術研究部・ブロック活動部等）の件
4. 事務局（会員入退会・賛助会員入会・チラシ封入依頼等）の件
【業務執行理事による業務報告及び関連事項】
5. 日本協会報告 6. 公職会議報告 7. 研修センター報告 8. 事業部報告（学術研究部） 9. 事務局報告
【その他協議事項】 三役からの報告

◆第 50 回理事会 平成 29 年 10 月 11 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体後援名義依頼の件について
2. 研修センター（講師依頼等）の件
3. 事業部（情報発信部）の件
4. 事務局（会員入退会・賛助会員入会・チラシ封入依頼等）の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告
6. 公職会議報告
7. 事務局報告

【その他協議事項】

8. 協会ロゴマーク使用について

◆第 51 回理事会 平成 29 年 11 月 8 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体（厚生労働省調査協力依頼・審議会委員・後援名義等）依頼の件について
2. 研修センター（適正化事業・講師派遣等）の件
3. 事業部（職能対策部・ブロック活動部等）の件
4. 事務局（会員入退会等）の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告
6. 公職会議報告
7. 事業部報告（学術研究部、府民情報発信部）
8. 事務局報告

◆第 52 回理事会 平成 29 年 12 月 13 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体（連携研修）依頼の件
2. 研修センターの件
3. 事業部の件
4. 事務局（会員入退会等）の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告
6. 公職会議報告
7. 事業部報告（学術研究部）
8. 研修センター報告
9. 事務局報告

◆第 53 回理事会 平成 30 年 1 月 10 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体（パネリスト推薦・後援名義・原稿依頼等）依頼の件
2. 研修センター（講師依頼）の件
3. 事業部（ブロック活動部・学術研究部）の件
4. 事務局（会員・賛助会員入退会・チラシ設置・次年度理事改選等）の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告
6. 公職会議報告
7. 研修センター報告
7. 事務局報告

【その他協議事項】

8. 次年度事業計画について
9. 規程案について
10. 平成 31 年度近畿大会計画について

第 54 回理事会 平成 30 年 2 月 14 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他団体（講演名義等）依頼の件
2. 研修センター（講師依頼）の件
3. 事業部（ブロック活動部役員派遣等）の件

4. 事務局（会員・賛助会員入退会・業者契約等）の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告 6. 公職会議報告 7. 事業部活動報告（職能対策部、学術研究部、職能対策部

8. 研修センター報告 9. 事務局報告

【その他協議事項】

10. 次年度事業計画について

◆第 55 回理事会 平成 30 年 3 月 14 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 他組織（大阪府業務委託・委員推薦。後援名義等）の依頼の件
2. 事業部（ブロック活動部講師依頼・役員派遣依頼・情報発信部等）の件
3. 研修センター（適正化事業等）の件
4. 事務局（会員・賛助会員等）の件

【業務執行理事による業務報告及び関連事項】

5. 日本協会報告 6. 公職会議報告 7. 事業部活動報告（職能対策部、学術研究部、ブロック活動部）
8. 研修センター報告 9. 事務局報告

◆第 56 回理事会 平成 30 年 3 月 28 日（水）

【理事会審議関連事項】

1. 事務局（平成 30 年度予算案・事業計画案等）の件

■学術研究部

(1) 月 1 回 第 3 木曜日に学術研究委員会を開催し、研修企画・研修担当者等の協議を行った。

(2) 「アセスメント実践研修 「楽しくアセスメントしよう！」の企画立案

ケアマネジメントの適正な実践に向け、アセスメントに注力した研修を企画した。(29 年度実施)

①平成 29 年 7 月 23 日（日） 講師及び運営担当：学術研究部委員 参加人数 61 名

②平成 29 年 8 月 11 日（金） 講師及び担当：学術研究部委員 参加人数 55 名

(3) 「介護支援専門員のための医療との連携力研修」の企画立案

平成 29 年 9 月 3 日（日） 運営等担当：学術研究部委員

①「精神科医療の動向と精神疾患の治療の理解」 講師：鄭 龍寿先生（起福クリニック 院長）

②「精神保健福祉士と介護支援専門員の連携。介護支援専門員へのエール」

講師：萩野 佳恵先生（起福クリニック 精神保健福祉士）

③「権利擁護への理解」 講師：井上 彩弁護士 参加人数 61 名

(4) 「課題整理総括表と評価表を学ぼう」

平成 29 年 11 月 23 日（木）

① 第 1 部 「評価表の書き方と演習」 講師及び運営担当：学術研究部委員 参加人数 72 名

② 第 2 部 「課題整理総括表の書き方と演習」 講師及び運営担当：学術研究部委員 参加人数 71 名

(5) 介護支援専門員実務研修演習講師連絡会における OCMA シート勉強会

平成 30 年 1 月 28 日（日）

①午前 「介護支援専門員実務研修講師連絡会における OCMA シート勉強会」

②午後 「介護支援専門員実務研修講師連絡会における OCMA シート勉強会」

講師及び運営担当：学術研究部委員 計 59 名参加

(6) 近畿介護支援専門員研究大会 in 滋賀

滋賀大会（平成 30 年 3 月 17 日・18 日）

第 4 分科会（家族支援分野）を担当し、運営（座長及び司会等）の協力を行った。

■ 職能対策部

(1) 職能対策部定例会の開催

毎月第 3 火曜日に定例会議を開催。研修や交流会等について、企画・検討を行った。

(2) 平成 29 年度 施設ケアマネジャー研修会の開催

今回の研修では、グループホーム、小規模多機能、住宅型有料等の介護支援専門員として、其々の立場から実践報告をして頂き、地域包括ケアシステム構築の中での、居宅介護支援専門員と施設介護支援専門員や相談員の連携のあり方等をグループワークで検討。利用者の望む暮らしを継続するために、私たち介護支援専門員が、各々の立場が違って利用者の思いを共有するための連携が大切であることを研修会で学ぶことができた。また、法定外研修としての位置づけで進めた。

開催日程 平成 29 年 11 月 19 日（日） 14：00～17：00

講師：三浦 浩史氏（社会福祉法人 白寿会）

実践報告：・「ちいさなぶどうの家 2 番館」 阪本 菜津代氏（小規模多機能型居宅：羽曳野市）

・「グループホーム第 3 なごやか」 久 邦子氏（グループホーム：四條畷市）

・「丸ふくケアセンター」 田村 照美氏（居宅：泉大津市）

(3) 平成 29 年度・介護支援専門員とリハビリ職との連携研修

～自立支援型・介護予防ケアマネジメント検討会議～

介護保険法改正に伴い、平成 28 年 4 月から全市町村で介護予防・日常生活支援総合事業が実施され、大阪府下でも自立支援を基本とした介護予防ケアマネジメント会議が開始している。今回の研修では、平成 30 年 4 月の医療・介護報酬の同時改定の最新の動向について情報共有するとともに、昨年引き続き、介護支援専門員とリハ職が伴に、架空事例を使用し自立支援型ケアプラン作成を各グループで演習し、検討会議の必要性等を研修会で学ぶことができた。

開催日時 平成 30 年 1 月 27 日（土）13：30～16：30

開催場所 森ノ宮医療学園専門学校 アネックス校舎 4 階

① 「平成 30 年 医療・介護報酬の同時改定について」講師：濱田 和則氏（大阪介護支援専門員協会会長）

② 「自立支援型・介護予防ケアマネジメント検討会議」講師：守安 久尚氏（大阪府理学療法士会理事）

③ 自立支援型・介護予防ケアマネジメント検討会議の模擬会議を演習

■ 府民情報発信部

(1) 当協会の機関誌「OCMA 通信」を偶数月の末に定期的に発行。会員の皆様にお届けするに相応しい内容を検討して作成いたしました。

(2) ホームページの管理・運営を事務局と協力して行っております。入会促進や協会活動の周知に努めました。また、スマホ版のホームページ対応を可能としました。

(3) 事務局と協力し、総会記念講演や支部長会の人権研修を開催致しました。

(4) 職能団体として、ジャーナル誌を発行する必要があるため継続検討致しました。

(5) 広告規定の管理および OCMA 通信などへの封入および掲載する広告のご依頼に対応。協会財政の一助と

なることができました。

- (6) 上記活動のため、担当役員及び委員は定期的に会議を開催及びメーリングリストを活用して情報の共有化や意見交換を行いました。

■ ブロック活動部

(1) 支部組織の設立

3ヶ所の未設支部立ち上げに向け、当該支部会員に対し支部交流会への参加を呼びかけ、数名の会員にご参加いただきました。参加頂いた会員に対し支部設立の交渉を進めましたところ、支部の必要性の理解についてご賛同いただきましたが、支部設立には至っていません。また、未活発支部への支援として、近隣支部の皆様にご協力頂き、支部間連携を実施していただきました。また当該支部長及び支部理事に対し活動再開につながる相談をさせていただきました結果、2支部については、活動の再開が確認されました。

(2) ブロック活動部の集まり

ブロック活動部の定例会議日を、偶数の第3木曜日の午後7時からと定例化しました。

第1回 7月19日(水) 新組織について。今年度の活動について。

第2回 8月22日(水) 支部交流会実施打ち合わせ。未設支部・活動休止支部対応について。

第3回 10月22日(日) 支部交流会の準備等の打ち合わせ。支部交流会の進行や役割確認など。

第4回 3月11日(日) 支部長会の進行や役割確認など。

(3) 会員管理

事務局とタイアップし会員名簿で管理、新規入会・異動・退会を毎月末に集計、翌月各支部に知らせる。

(4) 支部支援、協会との連携強化、

1. 支部交流会

10月23日OCMAホールにて第6回支部交流会を開催し、86名参加いただきました。

会長の挨拶の後、第1部では濱田会長より「介護保険制度改正の動向について」というテーマで、平成30年の医療介護同時改正に向けて介護保険制度がどのようになっていくのかというお話を頂くとともに、中辻事務局長による「主任介護支援専門員更新研修受講要件の研修について」説明をして頂きました。

第2部では、ブロック単位で支部活動について議論いただき活発な議論が行われました。また、「介護支援専門員無料法律支援事業」について、大阪弁護士会の近藤厚志先生にご説明を頂きました。その後の懇親会も45名参加いただき盛況で有意義な交流会となりました。

2. 支部長会

3月5日OCMAホールにて平成28年度支部長会を開催し47名の支部長に参加いただきました。

会長の挨拶の後、第1部は大阪弁護士会高齢者・障害者総合支援センター運営委員会小山操子弁護士より「個人情報保護法改正について」と題して講演をしていただき、介護支援専門員にとって重要な個人情報の扱いについて学ぶことができました。第2部は、協会より支部長に対し①平成29年度各部活動事業計画報告(海原理事)、②「地域支援活動費」について(中辻事務局長)、③「主任ケアマネ更新研修受講要件対象研修 協会ホームページ閲覧」について(事務局)の各種説明がありました。第3部では、①「協会や支部の魅力に言葉にする(非会員に伝える言葉を考える)」、②「会員増加に向けた取り組みについて」、③「主任CM更新研修受講要件対象研修開催について(支部・ブロック開催による会員増強)」、④「地域支援活動費について」をテーマにブロックごとに意見交換をしていただき、新年度に向けより一層支部間連携

体制を強化し、会員増加を目指すとともに、介護支援専門員の職能向上へ寄与できるように活動することを確認しました。今回、支部長会にて各支部の活動を「支部活動PR冊子」として作成し各支部長へ配布させていただきました。その後の懇親会も30名が参加いただき支部長と理事との交流が深まり有意義な交流会となりました。

3. 支部設立準備金規定に沿って支払う承認（一律3万円）
4. 支部交付金支給を規定に沿って支払承認 平成23年度末までに設立支部には活動費用として会員数×1,000円を支給（但し会費未納者は減額）

(5) 支部への講師派遣

日程	支部名	内容	派遣講師名
平成29年4月22日	天王寺区	大阪市介護予防・日常生活支援総合事業の説明	海原 義公
平成29年5月22日	寝屋川	これからの自立支援について考えよう ～自立支援に向けたアセスメントの視点～	高山 英治
平成29年6月16日	八尾	平成30年の介護・医療保険法 同時改正の理解を深める	西島 善久
平成29年6月19日	西区	今さら聞けない介護支援経過の書き方について	海原 義公
平成29年6月19日	住吉	課題整理総括表・評価表の活用について	三浦 浩史
平成29年6月22日	淀川区	総合事業の理解	濱田 和則
平成29年6月30日	柏原	ケアマネジャーが考える災害時要援護者支援	三浦 浩史
平成29年7月1日	豊中	ケアプラン作成で目標を見つけ出す技法、コミュニケーション能力、アセスメント能力について	中辻 朋博
平成29年8月12日	池田・ 豊能・能勢	①適切なケアプランとは ケアプランチェックの指導・解説 ②これからの主任ケアマネの役割 更新要件や地域での役割	中辻 朋博 石村 陽一
平成29年9月3日	吹田	より適切なケアプラン作成を目指して	石村 陽一
平成29年9月15日	交野	アセスメントから給付管理までのポイント	石村 陽一
平成29年11月18日	高槻・島本	OCMAシートを活用したアセスメント研修	杉原真理子
平成29年11月25日	箕面	講義やグループワーク等を通してケアマネジメントのプロセスの基本や課題整理総括表の活用方法を学ぶ	川東 仙司
平成30年1月18日	岸和田・ 忠岡	「対人援助技術」におけるケアマネとして押さえておくべきポイントについて①	海原 義公
平成30年1月29日	門真	平成30年度介護報酬改定について ～介護支援専門員に求められることは～	濱田 和則
平成30年2月3日	泉州南	「課題分析の極意！」に迫る	石村 陽一
平成29年2月27日	河内長野	介護保険の改正について	濱田 和則
平成30年3月8日	柏原	平成30年度介護保険・医療保険・障害者支援法3法の同時改訂について	三浦 浩史

平成 30 年 3 月 20 日	第VI ブロック	平成 30 年度介護報酬改定について ～医療・介護関係者に求められることは～	濱田 和則
平成 30 年 3 月 30 日	住吉	平成 30 年度介護報酬改定について ～介護支援専門員に求められることは～	濱田 和則

■ 総務部

1. 個人情報の適正管理のための取り扱い指針徹底を行った。
2. 公益法人規程（案）の作成検討を行った。
3. 大阪市福祉就職・進学フェアへの相談コーナー設置協力を行った

■ 研修センター

1. 実施報告

主に法定研修の環境を整備し、介護支援専門員の資質の向上に取り組みました

◆ 研修実施団体

研修課程	研修実施団体
実務未経験研修・専門研修 I	公益社団法人 大阪介護支援専門員協会
専門研修 II	公益財団法人 大阪 Y M C A
実務課程	大阪府介護支援専門員実務研修共同事業体 (一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団 公益社団法人大阪介護支援専門員協会 の 2 団体)

- (1) 実務課程：第 19 回実務研修 (13 コース 研修受講者数 1,214 名)
実務課程：第 20 回実務研修講師調整事業) 26 コース 研修受講者 2,181 名)
- (2) 更新研修 (実務未経験) 及び再研修
(15 コース 未経験研修受講修了者数 1,413 名・再研修受講修了者数 144 名)
- (3) 専門研修課程 I (10 コース 更新 I 受講修了者数 918 名・現任 I 受講修了者数 97 名)
- (4) 主任介護支援専門員研修 (6 コース 受講修了者数 374 名)
- (5) 主任介護支援専門員更新研修 (16 コース 受講修了者数 1,407 名)
- (6) 免除該当者数 1,514 名
- (7) 連絡協議会等
 - ・実務課程 (共同企業体運営委員会) 2 回
 - ・更新研修連絡協議会 4 回
 - ・現任研修連絡協議会 4 回
- (8) 研修講師一覧

柴原 浩嗣	加藤 めぐみ	道明 雅代	森谷 和代	岡原 和弘	鹿島 洋一
北垣 英俊	松谷 之義	小田 真	中島 周三	山上 博史	小谷 泰子
柚木 求見	福富 昌城	所 めぐみ	金田 喜弘	藤原 慶二	宮本 翔
川東 仙司	濱田 和則	雨師 みよ子	海原 義公	亀井 園美	西海 博之
佐々木 啓之	塩津 浩美	杉原 眞理子	高山 英治	三浦 浩史	村山 尚紀
山内 伸治	横手 喜美恵	吉田 弘樹	村山 尚紀	太西 裕二	牧野 雄市
吉田 絵理	大塚 由実	大森剛	土肥 とも子		

*講師名に関しては、厚生労働大臣が定める介護支援専門員等にかかる研修基準平成 18 年 3 月 31 日厚生労働省告知第 218 号別添 1 の 4 (2) に定める者であるため所属等は省く

- (9) 公開講座の開催

◆ 介護報酬改定伝達研修

平成 30 年 3 月 25 日(日) ①10 時～11 時 30 分 ②13 時～14 時 30 分

会場 OMM ビル 1 階展示ホール グラン講師：濱田 和則 参加人数 343 名

2. 活動内容 (委託事業)

(1) 登録事務事業 (大阪府委託)

1. 通常窓口業務期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
 - 業務時間：午前 10 時～午後 4 時
 - 休日 土曜・日・祝日
2. 更新受付期間：平成 30 年 1 月 9 日～平成 30 年 2 月 9 日
 - 業務時間：午前 10 時～午後 4 時
 - 休日 日・祝日 (平成 30 年 1 月 9 日～平成 30 年 2 月 9 日)
3. 実務研修修了後 ①介護支援専門員登録申請 ②介護支援専門員証交付申請手続き
4. 実務未経験研修修了後一有効満了平成 30 年の受講修了者に資格更新手続き
5. 年間登録実績

17登録事業集計 2017/4/1～2018/3/31													
事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6号申請	7	8	8	4	6	4	433	344	399	9	5	67	1294
書換(7号申請)	12	14	9	12	12	7	5	7	13	23	14	10	138
再交付(8号申請)	11	10	9	4	3	1	3	4	3	8	5	7	68
更新(9号申請)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2046	693	87	2826
更新(9号の2申請)	0	0	0	376	145	5	1	2	2	3	2	413	949
合計													5275

(2) 適正化事業について

1. 協力委員 (順不同 44 名)

雨師 みよ子	石村 陽一	入江 かな	岩崎 洋子	梅津 直子
大平 幸恵	大森 剛	大屋 紀子	奥田 美佐江	海原 義公
加藤 聡子	上野 秀香	神松 敦子	亀井 園美	川口 朋寿
川田 誠	川東 仙司	川本 典美	菊澤 薫	北川 美由紀
佐々木 啓之	塩津 京子	塩津 浩美	杉原 真理子	數原 晃芳
田村 照美	水流添 真	土肥 とも子	刀裨 しおり	中辻 朋博
長谷川 幸子	平田 加代子	藤木 エミ	牧野 雄市	松浦 騰
三浦 浩史	村山 尚紀	山内 伸治	山本 雅子	行松 孝祐
横手 喜美恵	吉崎 ちほ	吉田 絵理	吉田 弘樹	

2. 適正化事業委託内容一覧表

市町村名 (契約期間)	平成29年度報告				備考
	ケース (件数)	個別評価	地域評価 (レビュー)	研修会	
和泉市 (H29/4/27～H30/3/31)	32	有	有	2018年1月19日(金) 講師:吉田弘樹先生	研修参加人数 36人
茨木市 (H29/9/1～H30/3/31)	229	有	有	2017年12月13日(水) 講師:三浦浩史先生・石村陽一先生 2018年3月14日(水) 講師:三浦浩史先生	12/13研修会と面談併せて開催。 AM 103人・PM 94人
大阪市(西区・東住吉区・ 西淀川区・城東区・浪速区・ 淀川区・予防) (H29/6/1～H30/3/31)	478	有	有	西区:2017年12月6日(月) 講師:杉原真理子先生 東住吉区:2017年12月14日(木) 講師:牧野雄市先生 西淀川区:2017年12月22日(金) 講師:中辻朋博先生 城東区:2018年1月18日(月) 講師:大森剛先生 浪速区:2018年1月23日(火) 講師:牧野雄市先生 予防:2018年1月24日(水) 講師:村山尚紀先生 淀川区:2018年1月26日(金) 講師:川本典美先生	研修参加人数 西区:21人 東住吉区:AM 44人・PM 33人 西淀川区:19人 城東区:AM 27人・PM 24人 浪速区:27人 予防:57人 淀川区:54人
柏原市 (H29/4/1～H30/3/31)	42	有	有	2018年12月15日(金) 講師:海原義公先生	
交野市 (H29/12/15～H30/3/31)	39	有	有	2018年3月16日(金) 講師:三浦浩史先生	
門真市(保護総務課) (H29/4/1～H30/3/31)	38	有	有	研修無	
くすのき広域連合 (H29/6/1～H30/3/31)	149	有	有	2018年3月5日(月)・19日(月) 講師:三浦浩史先生	研修参加人数 3/5 100人・3/19 150人
田尻町	15	有	有	2018年3月20日(火) 10:00～12:00 講師:三浦浩史先生	研修参加人数 29人
豊中市 (H29/7/14～H30/3/31)	150	有	有	2017年7月19日(水)・2018年2月20日(火) 講師:中辻朋博先生	
枚方市(生活福祉室) (H29/4/1～H30/3/31)	181	有	有	2018年2月22日(木) 講師:三浦浩史先生	研修参加人数 70人
岬町 (H30/2/2～H30/3/31)	0	無	無	2018年3月13日(火) 講師:雨師みよ子先生	研修参加人数 40人

(3) 啓発資料作成

1. OCMA シート	2. 介護支援専門員自己評価表
3. ケアプラン自己点検マニュアル	4. 介護報酬改定資料集
5. 2018 年ケアマネジャー手帳作成支援 (監修)	

(4) 講師派遣事業

支部・団体名	実施日	講師派遣	テーマ
東住吉区ケアマネ連絡会	4月12日	西海 博之	相談援助の専門職としての 基本姿勢及び 相談援助技術の基礎
平野区介護保険事業者連絡会 居宅介護支援事業所部会	4月14日	三浦 浩史	ケアマネージャーの質の向上
NPO法人日本擦過鍼協会	4月16日	吉田 弘樹	人権研修 (高齢者虐待と法律について)
都島区居宅介護 支援事業者連絡会	6月9日	村山 尚紀	所属するケアマネに対する スキルアップ研修
泉佐野市 社会地域包括支援センター	6月16日	雨師みよ子	神経難病の疾患別における ケアマネジメントの展開
公益社団法人 大阪府鍼灸師会	7月16日	上野 秀香	地域包括ケアと 多職種協働について
株式会社ニシケン大阪福祉ブロック	7月25日	濱田 和則	2018(平成30)年介護法改正 介護報酬改定へ向けた動向と ケアマネジメント、介護支援専門員
特定非営利活動法人 泉南市認知症ケア研究会	7月20日	西之坊 篤	多職種連携のICTツール「サイボウズLive」を活用した 様々な専門職との連携の強化
港区南部包括支援センター	8月16日	川本 典美	ケアプラン自己点検、社会資源の 確保の仕方、自立支援につながる プラン作成の仕方等
特定非営利活動法人 日本擦過鍼協会	8月20日	石村 陽一	地域包括ケアと 多職種協働について
社会福祉法人成光苑	8月21日	吉田 弘樹	法人内のCMの質の標準化・レベル向上
阿倍野区 居宅介護支援事業者連絡会	8月25日	三浦 浩史	ケアマネージャーに求められるコミュニケーションスキル
特定非営利活動法人 泉南市認知症ケア研究会	8月24日	西之坊 篤	多職種連携のICTツール「サイボウズLive」を活用した 様々な専門職との連携の強化～仮想じれを活用したロー ルプレイ
鶴見区 介護支援専門員連絡会	9月13日	海原 義公	ケアマネ業務と 帳票関係について
旭区内3地域包括支援センター連絡会	9月15日	中辻 朋博	介護予防サービス支援計画作成のポイントについて ～大阪市による平成28年度ケアプランチェック事業実施総括報 告より～
大阪狭山市ケアマネージャー部会	9月28日	三浦 浩史	課題整理総括表 アセスメント～モニタリングカに役立てたい

支部・団体名	実施日	講師派遣	テーマ
大阪府介護情報・研修センター共同企業体 (関西シルバーサービス協会))	10月3日	海原義公	海原義公講師を希望 対人援助技術～利用者の力を引き出すコミュニケーション・スキル、相談援助のためのプランニングの実際
社会福祉法人成光苑 せつつ桜苑 居宅介護支援事業所	11月	吉田 弘樹	サービス担当者会議について (ケアマネージャーの悩み・助言)
大阪府介護情報・研修センター共同企業体 (関西シルバーサービス協会))	11月8日	海原義公	対人援助技術～利用者の力を引き出すコミュニケーション・スキル、相談援助のためのプランニングの実際
特定非営利活動法人 日本擦過鍼協会	11月12日	賀来 祥克	地域包括ケアと多職種協働について
特定非営利活動法人 日本擦過鍼協会	11月19日	石村陽一	地域ケアと多職種協働について
平野区地域包括支援センター	11月13日	村山尚紀	ケアプランチェックに関する講義と実践
東淀川区南西部地域包括支援センター	11月	杉原真理子	ケアプラン作成の基本的な考え方(アセスメント・課題・評価の立て方)
高槻市	12月13日	三浦 浩史	自立支援に向けたケアプラン
西成区福祉事業者連絡会 ケアマネージャー勉強会(中ブロック)	12月14日	海原義公	自立につながる介護予防ケアプランの作成について
大阪府福祉部高齢介護室長	12月13日	川東仙司	ケアプランチェックから見える自立への課題等
西淀川区南西部地域包括支援センター	1月	海原義公	資質向上のためのケアプラン作成 ～初心に戻り自立に向けた作成～
特定非営利活動法人 日本擦過鍼協会	1月28日	石村陽一	地域包括ケアと多職種協働について
大阪府介護情報・研修センター共同企業体 (関西シルバーサービス協会))	2月5日	雨師みよ子	介護職のための感染予防知識について
堺市医師会	2月17日	横手喜美恵	終末期医療におけるACP
此花区民生委員児童委員協議会	2月5日	川東仙司	グループワークによる 民生委員活動スキルの向上

(5) その他活動内容

研修及び登録に関わる相談事業

平成 29 年度実績（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
更新研修	621	270	116	51	108	102	98	97	174	3,139	583	617	5,976
主任研修	85	83	72	365	107	28	3	11	12	76	187	280	1,309
現任研修	61	71	18	6	5	5	0	2	1	5	4	1	179
認定研修	32	2	0	3	0	0	33	1	35	3	1	0	110
主任更新研修	45	47	42	137	793	156	160	53	55	342	185	124	2,139
再研修	24	11	48	15	3	11	13	4	5	40	11	4	189
実務研修	34	35	51	17	10	28	27	5	4	2	0	2	215
登録事業	341	473	401	276	228	218	271	342	467	567	415	301	4,300
その他	248	285	193	202	201	172	193	208	189	168	106	195	2,360
合計	1,491	1,277	941	1,072	1,455	720	798	723	942	4,342	1,492	1,524	16,777

※年間コールセンターにおける電話対応内容

※1日3回コールセンターによるFAX対応により事務局員による専門的電話内容の回答及び相談を受ける。

※コール対応時間帯 9:00～18:00（1日/9時間）日祝年末の休日を除く

3. 事務局

受託事業や新規研修事業の増加、研修センター運営に伴い、支えるため事務局体制の強化を図りながら、各事業部との連携に努めた。また支部支援を行ない、各種事業部研修事業の運営支援等を行ないながら、会員の支援を行なう。公益事業に関する指定・受託事業の運営支援を通じ関係機関との連携と信頼関係の構築と成果を挙げる。会員及び府民に寄与できるような体制構築する。

(1) 会員管理部門

1. 会費未納者に対する督促を行ない、会員継続の意思確認を行なうと共に未納会費の納付を促進した。
2. 賛助団体についても、継続と入会促進を行なった。
3. ブロック活動部と協力し、支部設立時調整を行なった。

(2) 事業部サポート部門

1. 各事業部の活動を支援する
2. 各事業部会開催についての支援と部会自主事業の支援

(3) 財産管理部門

1. 会計事務所の指導に基づき、会計予算の適切な執行を管理し、会計業務を処理した。また、所轄税務署と事業活動中に発生する取引について課税・非課税の確認を行なうなど、公益法人会計に則った会計処理を行なった。
2. 支部への地域支援金の配布

(4) 渉外部門

1. 関係団体の各種依頼を調整し、関係団体主催行事へ役員が参加するように調整作業を行なった。

(5) 指定・受託事業支援部門

1. 受託事業に関する書類上の、清算書完了報告を行なった。
2. 研修センターが実施する指定事業である、大阪府介護支援専門員研修、登録事業等の法令遵守にかかる事務作業等の運営に参画した。
3. 平成 28 年度指定書類の作成と調整

(6) 日本介護支援専門員協会との連携

1. 日本介護支援専門員協会の支部として、入会金徴収代行、会費徴収代行を行ない、日本協会との事務連携に努めた。
2. 代議員選挙の実施及び関わる支援業務等